

▶ 取り出しやすい場所に保管しておきましょう。

わが家の防災メモ

<b>わが家の避難場所</b> 自宅から近い避難場所	●避難場所までの経路 自宅から避難場所までの経路図を書き込みましょう
<b>家族の集合場所</b> 避難場所では出会えなかった場合の集合場所	

●家族の連絡先

名前	生年月日	血液型	会社や学校の連絡先	携帯電話番号

インターネットなどによる防災情報の入手先

小松島市の防災情報は、インターネットなどからも確認することができます。自ら情報を収集し、危険を感じたときには自主的に避難してください。

<p><b>小松島市役所</b> 小松島市の防災情報・避難情報などの提供しています。</p> <p><a href="https://www.city.komatsushima.lg.jp/">https://www.city.komatsushima.lg.jp/</a></p>	<p><b>徳島県防災・危機管理情報 安心とくしま</b> 防災、危機管理、食の安全・安心などの総合ポータルサイトです。</p> <p><a href="https://anshin.pref.tokushima.jp/">https://anshin.pref.tokushima.jp/</a></p>
<p><b>小松島市防災ハザードマップWeb版</b> 市内の津波・洪水浸水想定や土砂災害等の情報を地図上に任意に重ねて表示できるサイトです。</p> <p><a href="https://www.city.komatsushima.lg.jp/hazardmap/">https://www.city.komatsushima.lg.jp/hazardmap/</a></p>	<p><b>すだちくんメール</b> 災害時の安否確認サービス「すだちくんメール」の利用登録が行えます。</p> <p><a href="https://s.ourtokushima.jp/">https://s.ourtokushima.jp/</a></p>

小松島市  
大谷地区  
ため池  
ハザード  
マップ

このハザードマップは、大雨等により、万が一、ため池が決壊するおそれがある場合の備えとして、安全な避難行動に役立てるための情報を提供する目的で作成しました。



2019年12月  
小松島市

小松島市  
ため池ハザードマップ

大谷地区

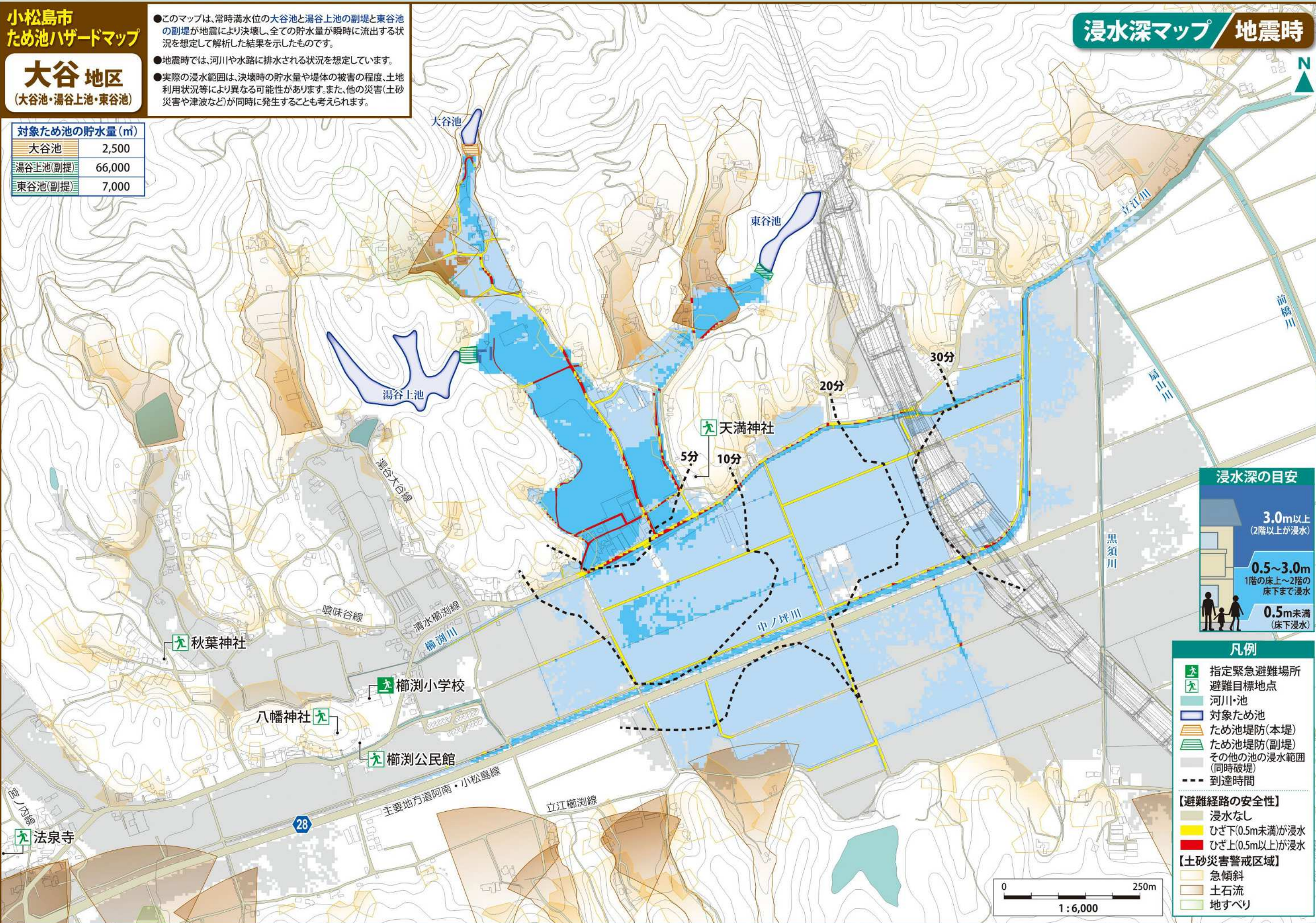
(大谷池・湯谷上池・東谷池)

対象ため池の貯水量 (m<sup>3</sup>)

大谷池	2,500
湯谷上池(副堤)	66,000
東谷池(副堤)	7,000

- このマップは、常時満水位の大谷池と湯谷上池の副堤と東谷池の副堤が地震により決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を示したものです。
- 地震時では、河川や水路に排水される状況を想定しています。
- 実際の浸水範囲は、決壊時の貯水量や堤体の被害の程度、土地利用状況等により異なる可能性があります。また、他の災害(土砂災害や津波など)が同時に発生すること考えられます。

浸水深マップ 地震時



**浸水深の目安**

- 3.0m以上 (2階以上が浸水)
- 0.5~3.0m (1階の床下~2階の床下まで浸水)
- 0.5m未満 (床下浸水)

**凡例**

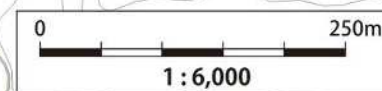
- 指定緊急避難場所
- 避難目標地点
- 河川・池
- 対象ため池
- ため池堤防(本堤)
- ため池堤防(副堤)
- その他の池の浸水範囲(同時破堤)
- 到達時間

**【避難経路の安全性】**

- 浸水なし
- ひざ下(0.5m未満)が浸水
- ひざ上(0.5m以上)が浸水

**【土砂災害警戒区域】**

- 急傾斜
- 土石流
- 地すべり



この地図の作成に当たっては、国土院院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第686号)

小松島市  
ため池ハザードマップ

大谷地区

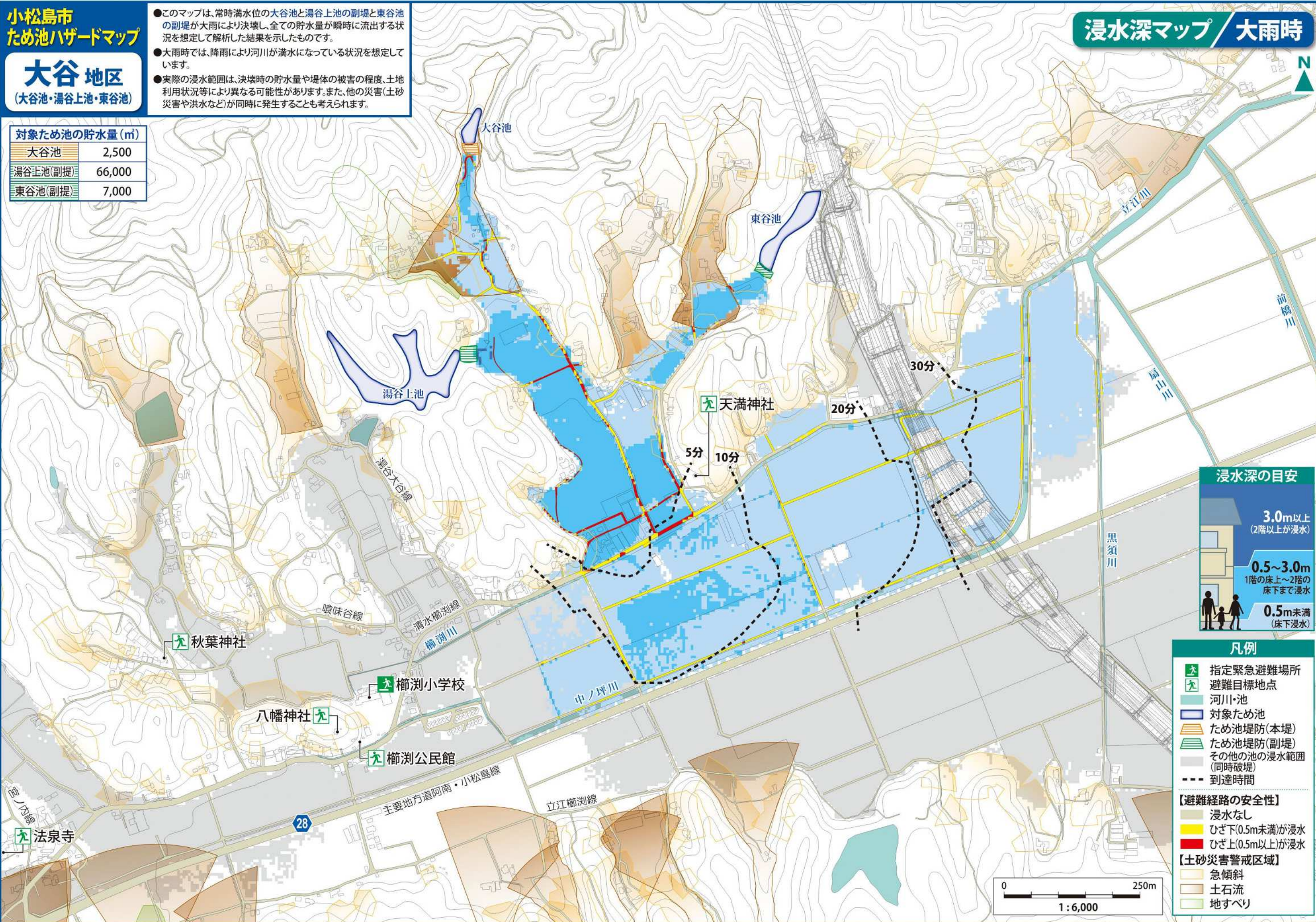
(大谷池・湯谷上池・東谷池)

対象ため池の貯水量 (m)

大谷池	2,500
湯谷上池(副堤)	66,000
東谷池(副堤)	7,000

- このマップは、常時満水位の大谷池と湯谷上池の副堤と東谷池の副堤が大雨により決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を示したものです。
- 大雨時では、降雨により河川が満水になっている状況を想定しています。
- 実際の浸水範囲は、決壊時の貯水量や堤体の被害の程度、土地利用状況等により異なる可能性があります。また、他の災害(土砂災害や洪水など)が同時に発生すること考えられます。

浸水深マップ / 大雨時



**浸水深の目安**

- 3.0m以上 (2階以上が浸水)
- 0.5~3.0m (1階の床~2階の床下まで浸水)
- 0.5m未満 (床下浸水)

**凡例**

- 指定緊急避難場所 (避難目標地点)
- 河川・池
- 対象ため池
- ため池堤防(本堤)
- ため池堤防(副堤)
- その他の池の浸水範囲(同時破堤)
- 到達時間

**【避難経路の安全性】**

- 浸水なし
- ひざ下(0.5m未満)が浸水
- ひざ上(0.5m以上)が浸水

**【土砂災害警戒区域】**

- 急傾斜
- 土石流
- 地すべり

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第686号)

小松島市  
ため池ハザードマップ

大谷地区

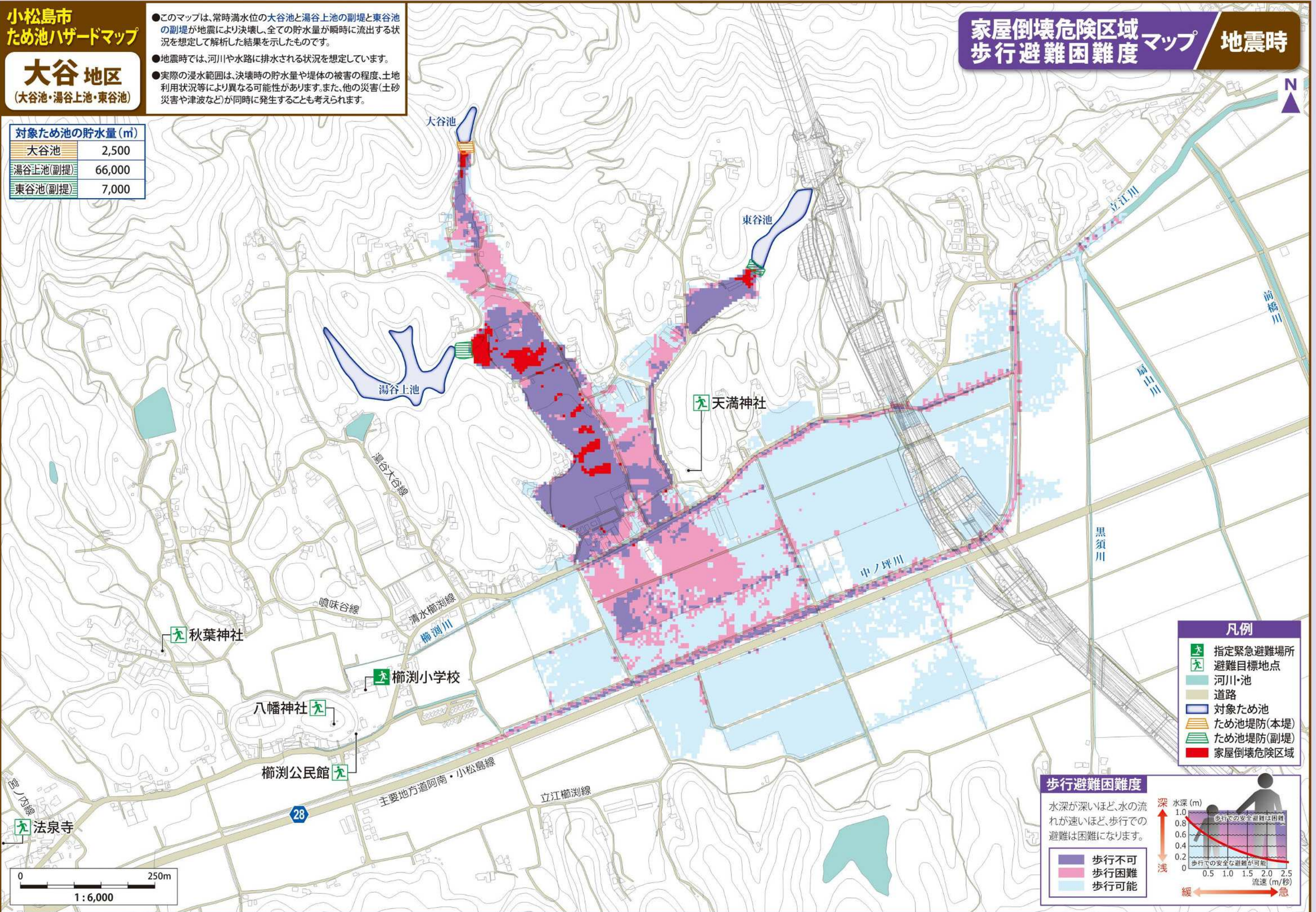
(大谷池・湯谷上池・東谷池)

- このマップは、常時満水位の大谷池と湯谷上池の副堤と東谷池の副堤が地震により決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を示したものです。
- 地震時では、河川や水路に排水される状況を想定しています。
- 実際の浸水範囲は、決壊時の貯水量や堤体の被害の程度、土地利用状況等により異なる可能性があります。また、他の災害(土砂災害や津波など)が同時に発生すること考えられます。

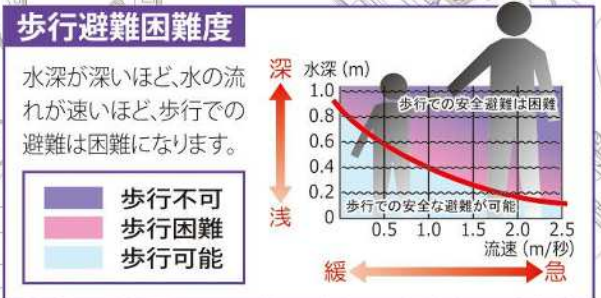
対象ため池の貯水量 (m<sup>3</sup>)

大谷池	2,500
湯谷上池(副堤)	66,000
東谷池(副堤)	7,000

家屋倒壊危険区域  
歩行避難困難度 マップ 地震時



- 凡例
- 指定緊急避難場所
  - 避難目標地点
  - 河川・池
  - 道路
  - 対象ため池
  - ため池堤防(本堤)
  - ため池堤防(副堤)
  - 家屋倒壊危険区域



小松島市  
ため池ハザードマップ

大谷地区

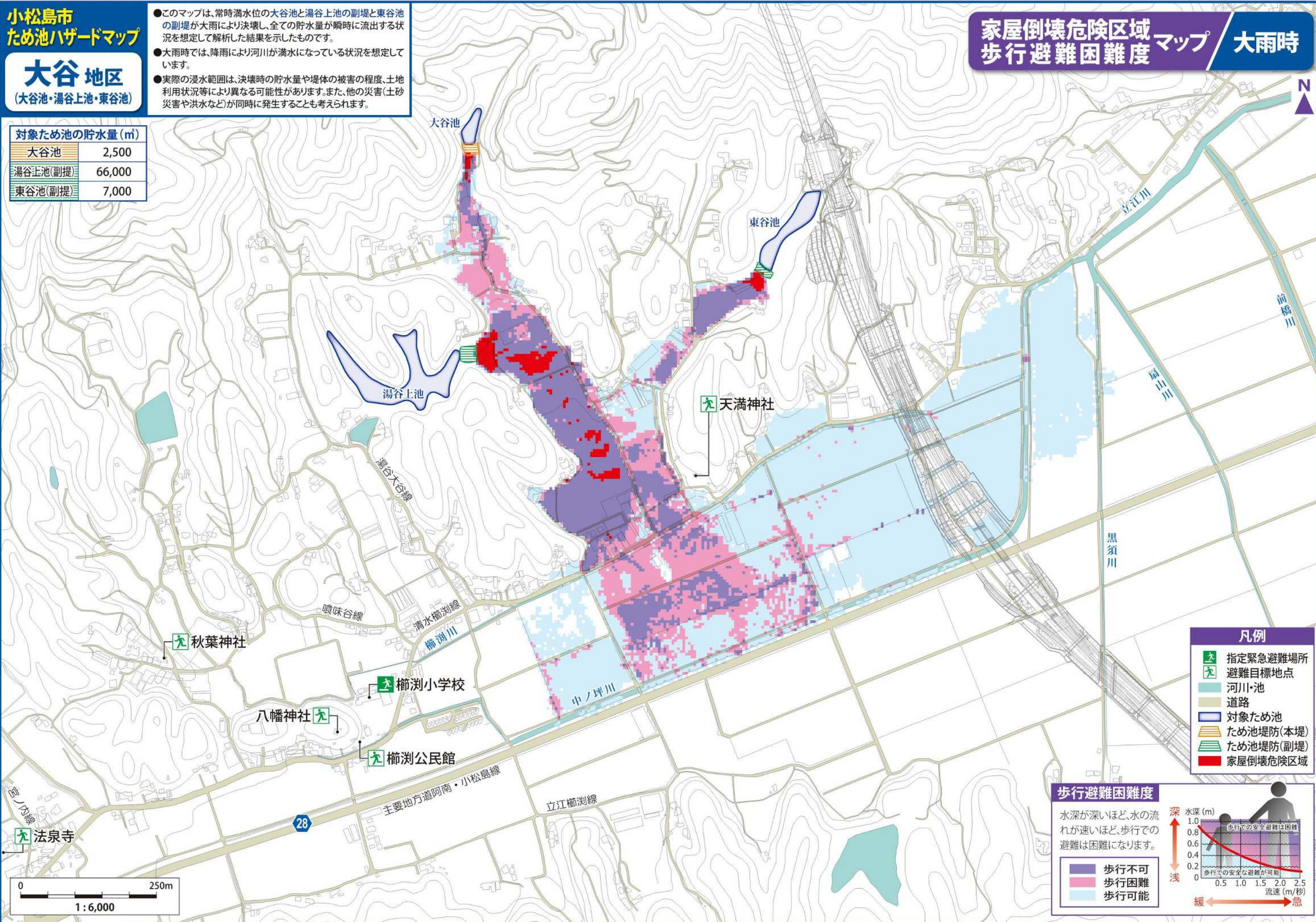
(大谷池・湯谷上池・東谷池)

対象ため池の貯水量 (m)

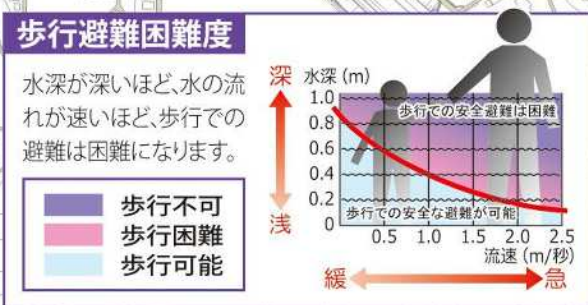
大谷池	2,500
湯谷上池(副堤)	66,000
東谷池(副堤)	7,000

- このマップは、常時満水位の大谷池と湯谷上池の副堤と東谷池の副堤が大雨により決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を示したものです。
- 大雨時では、降雨により河川が満水になっている状況を想定しています。
- 実際の浸水範囲は、決壊時の貯水量や堤体の被害の程度、土地利用状況等により異なる可能性があります。また、他の災害(土砂災害や洪水など)が同時に発生すること考えられます。

家屋倒壊危険区域  
歩行避難困難度 マップ 大雨時



- 凡例
- 指定緊急避難場所
  - 避難目標地点
  - 河川・池
  - 道路
  - 対象ため池
  - ため池堤防(本堤)
  - ため池堤防(副堤)
  - 家屋倒壊危険区域



この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第686号)

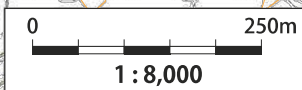
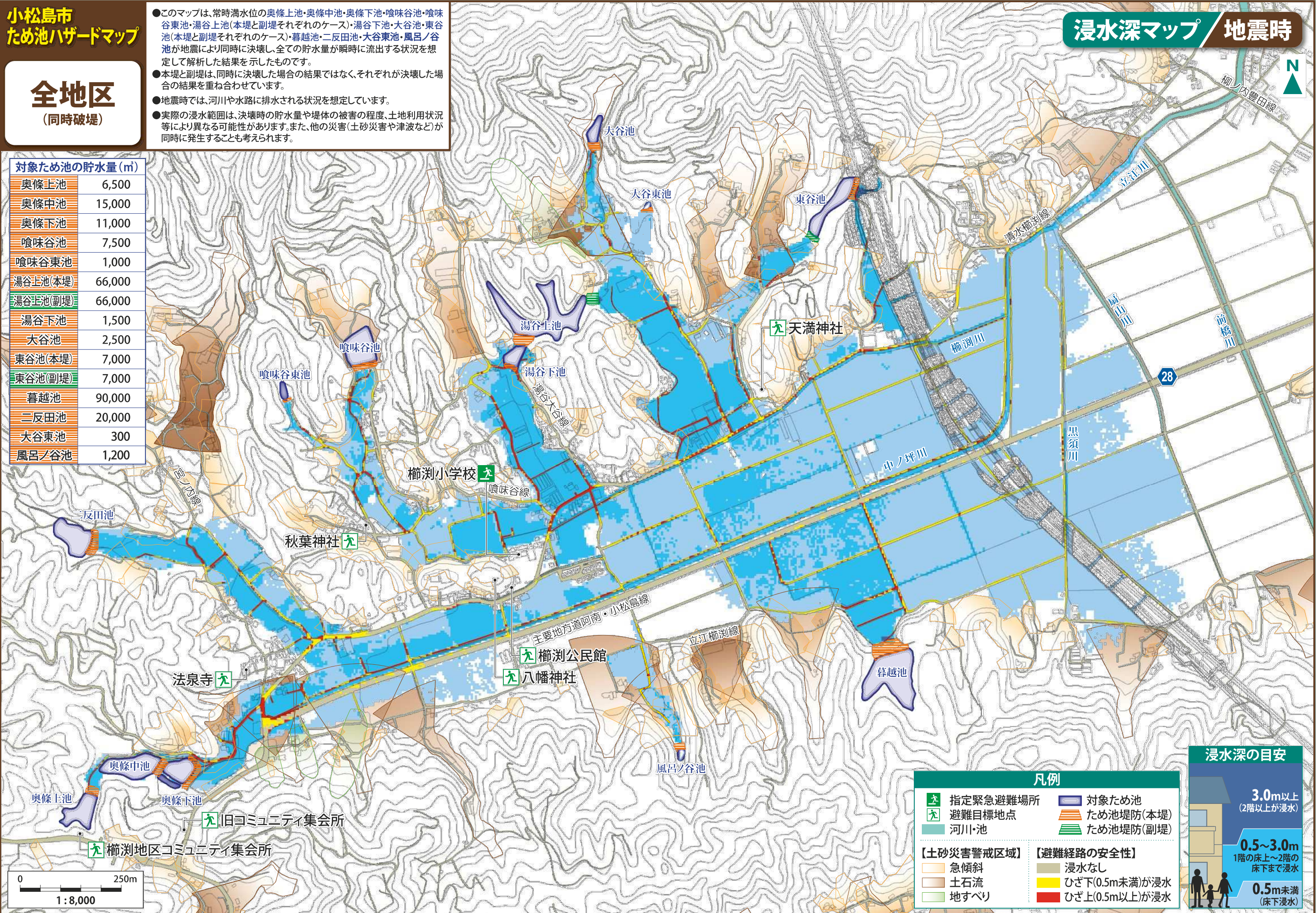
小松島市  
ため池ハザードマップ

浸水深マップ 地震時

全地区  
(同時破堤)

●このマップは、常時満水位の奥條上池・奥條中池・奥條下池・喰味谷池・喰味谷東池・湯谷上池(本堤と副堤それぞれのケース)・湯谷下池・大谷池・東谷池(本堤と副堤それぞれのケース)・暮越池・二反田池・大谷東池・風呂ノ谷池が地震により同時に決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を示したものです。  
●本堤と副堤は、同時に決壊した場合の結果ではなく、それぞれが決壊した場合の結果を重ね合わせています。  
●地震時では、河川や水路に排水される状況を想定しています。  
●実際の浸水範囲は、決壊時の貯水量や堤体の被害の程度、土地利用状況等により異なる可能性があります。また、他の災害(土砂災害や津波など)が同時に発生すること考えられます。

対象ため池の貯水量 (m <sup>3</sup> )	
奥條上池	6,500
奥條中池	15,000
奥條下池	11,000
喰味谷池	7,500
喰味谷東池	1,000
湯谷上池(本堤)	66,000
湯谷上池(副堤)	66,000
湯谷下池	1,500
大谷池	2,500
東谷池(本堤)	7,000
東谷池(副堤)	7,000
暮越池	90,000
二反田池	20,000
大谷東池	300
風呂ノ谷池	1,200



**凡例**

指定緊急避難場所	対象ため池
避難目標地点	ため池堤防(本堤)
河川・池	ため池堤防(副堤)

**【土砂災害警戒区域】**

急傾斜
土石流
地すべり

**【避難経路の安全性】**

浸水なし
ひざ下(0.5m未満)が浸水
ひざ上(0.5m以上)が浸水

**浸水深の目安**

	3.0m以上 (2階以上が浸水)
	0.5~3.0m 1階の床上~2階の床下まで浸水
	0.5m未満 (床下浸水)

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第686号)

# 小松島市 ため池ハザードマップ

## 浸水深マップ / 大雨時

### 全地区 (同時破堤)

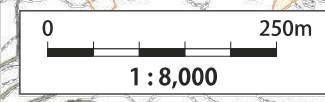
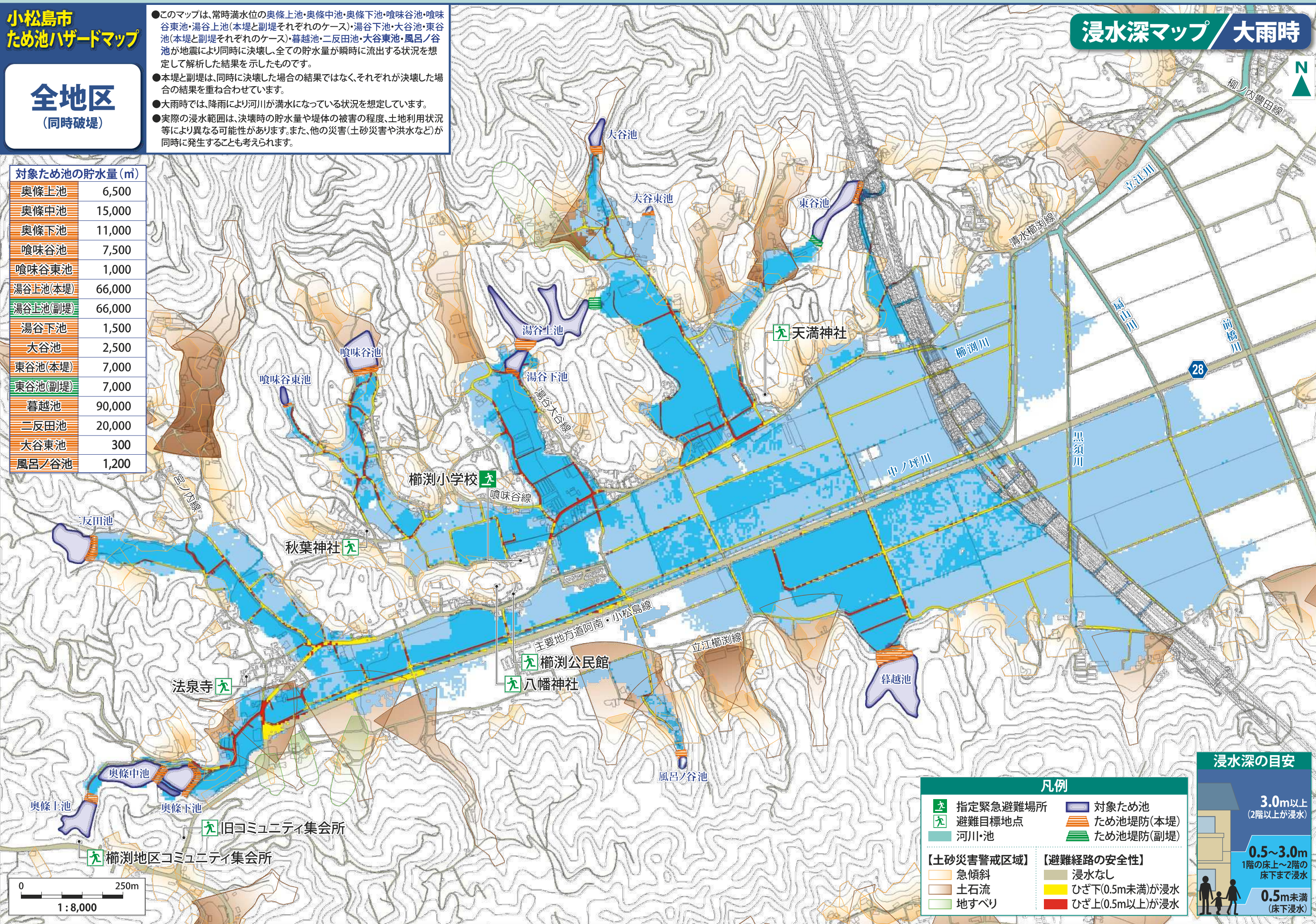
●このマップは、常時満水位の奥條上池・奥條中池・奥條下池・喰味谷池・喰味谷東池・湯谷上池(本堤と副堤それぞれのケース)・湯谷下池・大谷池・東谷池(本堤と副堤それぞれのケース)・暮越池・二反田池・大谷東池・風呂ノ谷池が地震により同時に決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を示したものです。

●本堤と副堤は、同時に決壊した場合の結果ではなく、それぞれが決壊した場合の結果を重ね合わせています。

●大雨時では、降雨により河川が満水になっている状況を想定しています。

●実際の浸水範囲は、決壊時の貯水量や堤体の被害の程度、土地利用状況等により異なる可能性があります。また、他の災害(土砂災害や洪水など)が同時に発生すること考えられます。

対象ため池の貯水量 (m <sup>3</sup> )	
奥條上池	6,500
奥條中池	15,000
奥條下池	11,000
喰味谷池	7,500
喰味谷東池	1,000
湯谷上池(本堤)	66,000
湯谷上池(副堤)	66,000
湯谷下池	1,500
大谷池	2,500
東谷池(本堤)	7,000
東谷池(副堤)	7,000
暮越池	90,000
二反田池	20,000
大谷東池	300
風呂ノ谷池	1,200



**凡例**

指定緊急避難場所	対象ため池
避難目標地点	ため池堤防(本堤)
河川・池	ため池堤防(副堤)

**【土砂災害警戒区域】**

急傾斜
土石流
地すべり

**【避難経路の安全性】**

浸水なし
ひざ下(0.5m未満)が浸水
ひざ上(0.5m以上)が浸水

**浸水深の目安**

	<b>3.0m以上</b> (2階以上が浸水)
	<b>0.5~3.0m</b> 1階の床下~2階の床下まで浸水
	<b>0.5m未満</b> (床下浸水)

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基礎地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第686号)

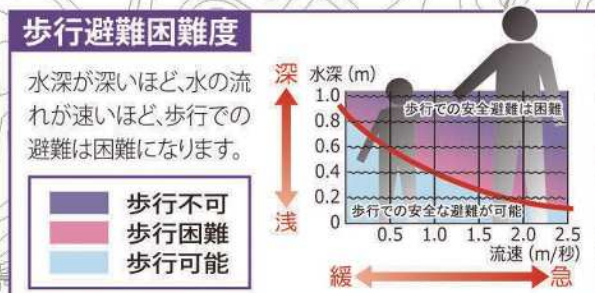
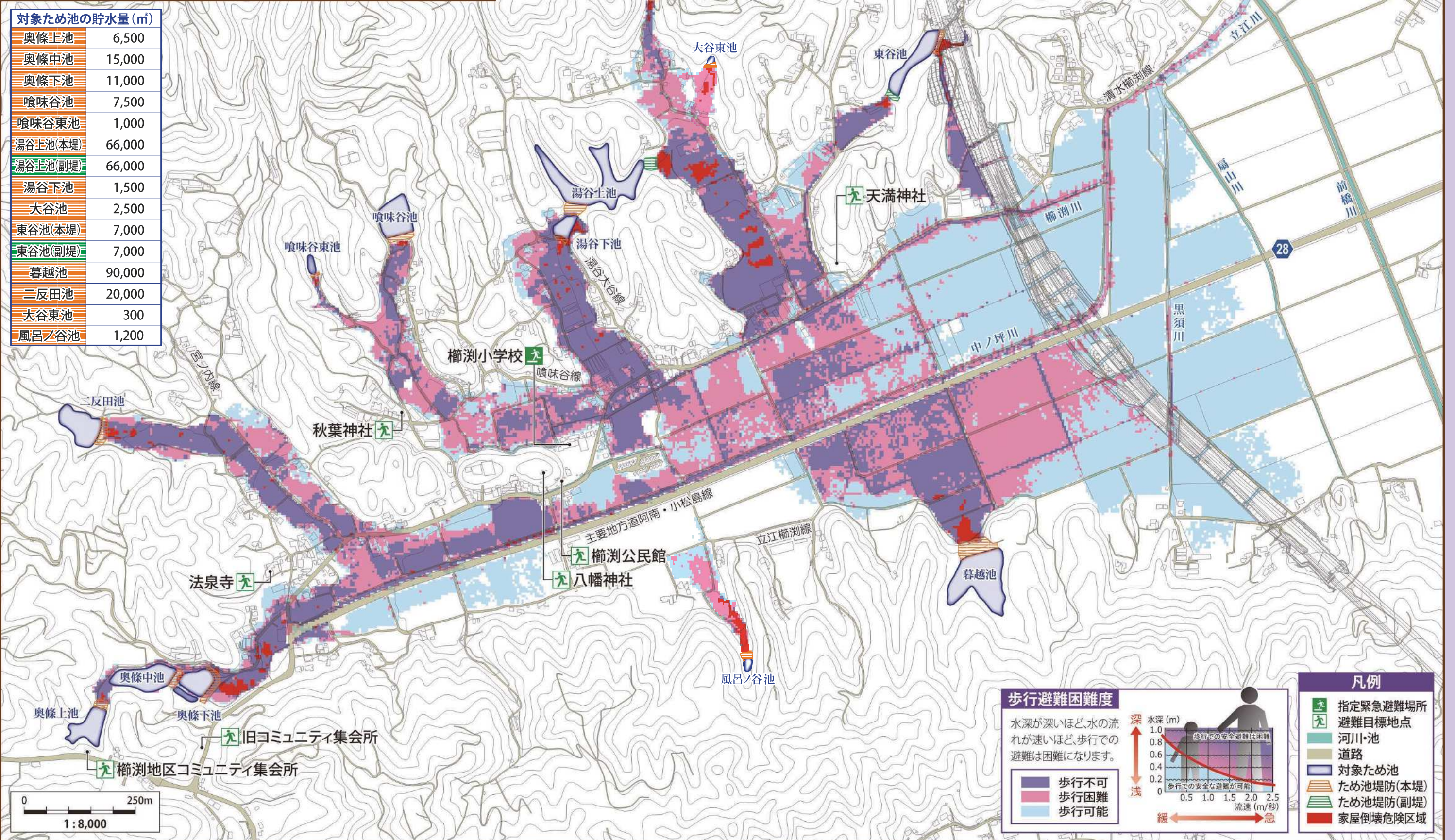
小松島市  
ため池ハザードマップ

全地区  
(同時破堤)

- このマップは、常時満水位の奥條上池・奥條中池・奥條下池・喰味谷池・喰味谷東池・湯谷上池(本堤と副堤それぞれのケース)・湯谷下池・大谷池・東谷池(本堤と副堤それぞれのケース)・暮越池・二反田池・大谷東池・風呂ノ谷池が地震により同時に決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を示したものです。
- 本堤と副堤は、同時に決壊した場合の結果ではなく、それぞれが決壊した場合の結果を重ね合わせています。
- 地震時では、河川や水路に排水される状況を想定しています。
- 実際の浸水範囲は、決壊時の貯水量や堤体の被害の程度、土地利用状況等により異なる可能性があります。また、他の災害(土砂災害や津波など)が同時に発生すること考えられます。

対象ため池の貯水量 (m <sup>3</sup> )	
奥條上池	6,500
奥條中池	15,000
奥條下池	11,000
喰味谷池	7,500
喰味谷東池	1,000
湯谷上池(本堤)	66,000
湯谷上池(副堤)	66,000
湯谷下池	1,500
大谷池	2,500
東谷池(本堤)	7,000
東谷池(副堤)	7,000
暮越池	90,000
二反田池	20,000
大谷東池	300
風呂ノ谷池	1,200

家屋倒壊危険区域  
歩行避難困難度 マップ 地震時



- 凡例**
- 指定緊急避難場所
  - 避難目標地点
  - 河川・池
  - 道路
  - 対象ため池
  - ため池堤防(本堤)
  - ため池堤防(副堤)
  - 家屋倒壊危険区域

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第686号)



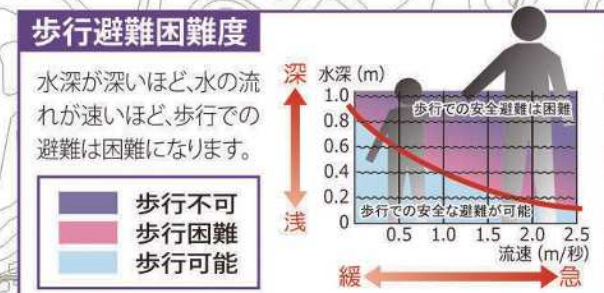
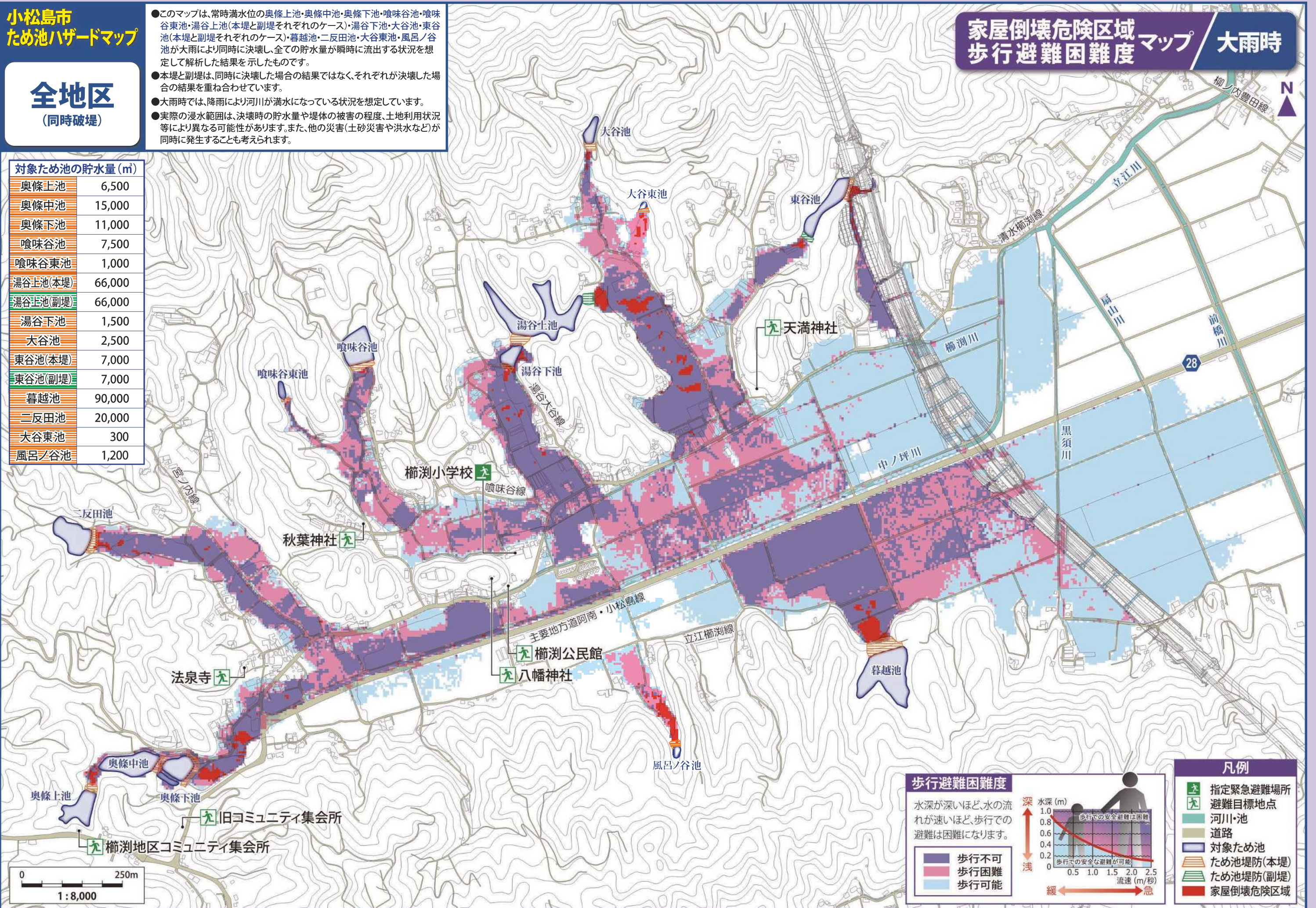
小松島市  
ため池ハザードマップ

全地区  
(同時破堤)

- このマップは、常時満水位の奥條上池・奥條中池・奥條下池・喰味谷池・喰味谷東池・湯谷上池(本堤と副堤それぞれのケース)・湯谷下池・大谷池・東谷池(本堤と副堤それぞれのケース)・暮越池・二反田池・大谷東池・風呂ノ谷池が大雨により同時に決壊し、全ての貯水量が瞬時に流出する状況を想定して解析した結果を示したものです。
- 本堤と副堤は、同時に決壊した場合の結果ではなく、それぞれが決壊した場合の結果を重ね合わせています。
- 大雨時では、降雨により河川が満水になっている状況を想定しています。
- 実際の浸水範囲は、決壊時の貯水量や堤体の被害の程度、土地利用状況等により異なる可能性があります。また、他の災害(土砂災害や洪水など)が同時に発生することも考えられます。

対象ため池の貯水量 (m <sup>3</sup> )	
奥條上池	6,500
奥條中池	15,000
奥條下池	11,000
喰味谷池	7,500
喰味谷東池	1,000
湯谷上池(本堤)	66,000
湯谷上池(副堤)	66,000
湯谷下池	1,500
大谷池	2,500
東谷池(本堤)	7,000
東谷池(副堤)	7,000
暮越池	90,000
二反田池	20,000
大谷東池	300
風呂ノ谷池	1,200

家屋倒壊危険区域  
歩行避難困難度 マップ 大雨時



- 凡例**
- 指定緊急避難場所
  - 避難目標地点
  - 河川・池
  - 道路
  - 対象ため池
  - ため池堤防(本堤)
  - ため池堤防(副堤)
  - 家屋倒壊危険区域

この地図の作成に当たっては、国土地理院長の承認を得て、同院発行の基盤地図情報を使用した。(承認番号 令元情使、第686号)